Phonak Target テスト設定による周波数特性測定について

画像の指示に沿って、補聴器の性能を確認するための、周波数特性測定用設定を行う機能です。テスト設定の手順は以下の通りです。

テスト設定の種類は、測定器種によって異なります。

操作方法

10108

テスト設定

戻る

12.00 3

Å

1 準備 2 選択 3 転送 4 テスト 5 復元 6 終了

補聘器を選択してください ④ Audéo M90-13T (SN: 1911X1WUN) ② Audéo M90-13T (SN: 1911X1WUP)



1. Phonak Target 立ち上げ、画面下部にある ①「トライアルとツール」> ②「テスト設定」をクリック します。③「テスト設定・・・」をクリックして開始します。

① 補糖器が検出できない場合、再度、電源のオンオフを行ってくださ 補肥品のポタンを押すと押した補肥品だけハイライトされまし、

4. 測定したい補聴器をクリックして選択します。

※ 検査箱で測定する場合は1台ずつ選択します

REM (実耳検査) で測定する場合は2台選択できます

「続行」をクリックして次へ進みます。



- 5. 転送したいテスト設定を選択し「続行」をクリック して次へ進みます。
- テスト設定 洋田 2 選択 3 製送 4 7スト 5 復元 6 終了 テスト設定"最大出力音圧」/マイクロホン」/5"を補肥器へ転送 ④ Audéo M90-13T - 転送しています.. 小 データシートを開く
 - 6. 選択した設定が転送されます。
- テスト設定 テスト設定 1 準備 2 選択 3 転送 4 721 5 復元 6 終了 準備 2 選択 3 転送 4 デスト 5 復元 6 終了 ✓ "最大出力音圧 / マイクロホン / S" の転送に成功しました。 フィッティングデータを復元するために"装行"をクリックしてください。 只今、テスト測定を開始します。 注意! 「続行」をクリックすると、 補聴器から大きな音が出ます 心 データシートを聞く 精行 - 御 データシートを開く

続行 キャンセル

- 7. テスト設定の準備が整ったら、「続行」をクリックして テストを開始します。
- ※ Noahlink または Hi-Pro を使用している場合、 ①ケーブルを外して測定することも、 ②ケーブルを付けたまま測定することも可能です。
- テスト設定 1 準備 2 選択 3 転送 4 7スト 5 復元 6 終了 補料器のフィッティングデータを復元 Audéo M90-13T - 復元しています。 続行 キャンセル - 「データシートを開く
- 8. 「続行」をクリックして復元します。



9. 補聴器の前回の設定が復元されます。

ΡΗϿΝΑΚ life is on

10. 「閉じる」をクリックしてテスト設定を終了します。